



地元力財団

あなたの「ほっとけない」が見つかる これからの社会貢献 100

地元をよくするために、私たちは何をすべきなのでしょう。地元をよくするために何かしたいけど何をすれば良いのか分からないというあなたに向けて、あなたの地元、ここ和歌山の地域課題をデータを用いて見える化していきます。毎回異なるテーマ(分野)を取り上げ、地元の課題を端的に表すデータをご紹介します。

何が課題? 数字でみる和歌山県

■和歌山県内の子どもを取り巻く主な統計

中学生に関するデータ (2015年文部科学省全国学力調査)
長時間ゲームプレイ人口割合 (1日2時間以上) 1位
長時間テレビ視聴人口割合 (1日3時間以上) 2位
長時間ネット利用人口割合 (1日2時間以上) 4位
通塾率 3位 自宅学習率 44位
読書する生徒の割合 44位 図書館利用割合 42位
朝食摂取率 41位

小学生に関するデータ (特記以外 2015年文部科学省全国学力調査)
長時間ゲームプレイ人口割合 (1日2時間以上) 5位
長時間ネット利用人口割合 (1日2時間以上) 8位
通塾率 5位 図書館利用割合 42位
不登校児童割合 5位 (2012年学校基本調査)
学童保育所設置率 45位 (2015年全国学童保育連絡協議会)
小中高校の人口あたりいじめ認知件数 6位 (2014年文部科学省)

医療に関するデータ (2014年厚生労働省医師・歯科医師・薬剤師調査)
人口あたり小児科医師数 7位
女性人口あたり産科・産婦人科医数 9位

家庭に関するデータ
子育て男性の育児参加割合 47位 (2011年社会生活基本調査)
貧困状態の子育て世帯割合 9位 (2012年山形大学戸室研究室)
貧困状態にある子どもの割合 12位 (2016年日本財団)
男性初婚年齢・女性初婚年齢ともに若い方から7位
離婚率 6位 (2013年厚生労働省人口動態調査)
三世帯同居世帯率 29位 (2010年国勢調査)
合計特殊出生率 12位 (2012年厚生労働省人口動態統計)
保育所待機児童数 29位 (5人・2014年厚生労働省)

特殊出生率が12位と比較的高位。医療や保育などの面をみても子どもを育てる環境自体は悪くないと思われます。通塾率が高く、教育熱心とも受け取れますが、平均すると自宅での学習時間が少なく、本を読む習慣も定着していないようです。

地方といえども、三世帯同居をしている世帯数はさほど多くなく、男性の育児参加割合が低く、離婚率や子育て世帯の貧困率も高いことから、生活習慣が十分に整っていない子どもが多いことが推察されます。生活習慣の未整備が学力などに関連している可能性もあり学習と生活両方を支える必要がありそうです。

Editor's Voice

地元力財団では「地元に対する想いを寄附に託す」という新しい寄附の「カタチ」を提案しています。寄附はもちろん、明日からできる「あなたらしい」社会貢献のカタチを紙面で紹介してきました。当財団では「社会貢献支援相談窓口」を開設し、個人や団体、企業のみならず地元の想いをカタチにしていくお手伝いをしたいと考えています。

また、昨今の社会貢献意識の高まりを受け、遺産を地元のために活かしてほしいという声やニーズはますます高まっています。地元の課題が多種多様になるなか、それらの声に応える新しい仕組みが求められています。

公益財団法人わかやま地元力応援基金では、「遺産を地元のために提供したい、寄附したい、活用してほしい」という想いと、大切な遺産を地元の市民公益活動団体へとつなぎ、活用していくための相談を受け付けています。

■お問い合わせ先

公益財団法人わかやま地元力応援基金「これからの社会貢献100」係

〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-428-0011 FAX 073-428-0012
E-mail info@jimotofund.jp

Theme24 人口減少の衝撃 (2)

前回は、国立社会保険・人口問題研究所の「消滅可能性都市」問題など、今後の和歌山都市圏の人口減少の見通しと、それに歯止めをかけるための「人口ビジョン」などについてご紹介しました。今回は引き続き人口ビジョンについて取り上げます。

出生率

アップへの課題

和歌山県が策定した人口ビジョンでは、2030年に「合計特殊出生率2.07」をめざすとしています。この「2.07」というのは和歌山県内では1970年台前半の水準で、約15年で1.5台に減少しました。当時より結婚年齢が上がっている現代、今後約15年で2.07を達成するのは

人口ビジョンに

潜むリスク

他はほとんどの自治体でも「将来の転入増と出生率向上」を前提とした人口ビジョンが策定されています。出生率の向上はともかく、「どこもかしこも転入増」を謳うとなれば、限りのある人口をどこが獲得するのか「自治体間の人口争奪戦」の様相を示しかねません。

人口ビジョンを

達成しても

人口ビジョンを達成したとしても、将来の人口は現段階よりも減少することは避けられません。いまなお人口が増え続けている東京都圏も出生率が全国最低レベルですから、今後、高齢化が全国に例のないスピードで進行する見込みです。したがって、今のように少子高齢化・人口減少

に成功すれば、別の自治体では人口が更に激減...ということも想定されるのです。つまり、人口ビジョンが失敗に終わった際のリスクの検討をおこなわないと、もしものときはとんでもないことになりうる、という懸念を共有しておく必要があるのではないのでしょうか。

和歌山県の人口

ビジョンの最後は

「行政だけが頑張れば解決できるものではなく、すべての県民が同じ認識のもとに立ち向かっていくことが必要」としています。人口ビジョンの達成には産・官・学・民の意識の共有と連携が求められているのはいうまでもありません。

NPO 紙上講座 (28) NPO 法人をつくろう! (1)

A NPO 法人は収益をあげてはいけないという人がいるけど、本当のところはどうなの?

B 実は NPO などの「非営利」という言葉にまだ誤解がたくさん残っているのが現実だ。非営利、つまり営利を目的としないというのは、団体としての剰余金を構成員で分配しないことを指すんだ。株式会社などは儲けを株主に分配するけど、こういことができないってことなんだ。

A ということは、NPO 法人も収益をあげてもいい、ってことだね。

B そういうこと。たとえばボランティアで河川を掃除するっていう団体がいたとして、掃除に必要な道具ってどうする?

A 各自が家から持ってくるか、団体が道具を買うか、どこから借りてくるかな?

B 各自が家から持ってくるとするとメンバーが自腹で買う、ということだね。団体が道具を買うということは、団体自身が、会費や寄附金、はたまたまにかの補助金かでお金を得ないといけないよね。どこから借りるとしても、貸してくれるところもたいてい道具はお金で買っているよね。人件費はゼロだったとしても、活動するにはどこかでお金が必要になってくるわけだ。

A ということは、なにか活動をした相手の人からお金をもらう、ということも・・・?

B 鋭いね。活動して対価を得ることだってありうる、ということなんだ。さっきの河川を掃除する団体が、別の場所から頼まれて河川を掃除することになったときに、「活動に必要な道具はこのお金で買って下さい」とお金をいただくことも考えられるよね。これも対価を得る、つまり収益をあげる、ということになる。

A そうか、活動に必要な経費をもらわないと十分な活動ができないことだってありえるわけだね。

B 団体のポリシーとして、相手からはお金をいっさいもらわない、全額自分たちの持ち出しか寄附で活動する、ということもあるけれども、それがすべてではない。肝心なのは継続して活動できるかどうか、なんだ。

A NPO やボランティア団体が、地域の施設を無料や割引価格で使わせてもらうなんてこともあるけど、あれもお金こそ動かないけど、対価を得ると同じかもしれないね。

B まさにそう。NPO やボランティア団体の活動費を抑えられるのはうれしいけれども、活動にかかる原価に算入されないのが不利益をこうむることがある、という点にも気をつけることが大事だ。

A 不利益? 気になるなあ。あと税金についても知りたいなあ。

B じゃあ次回はそのあたりを取り上げよう。

みんなでつくる情報板

わかやまイベントボード

●第2回県民ステージ

多彩な7団体による芸術文化の祭典です。

日時 3月13日(日) 14:00~
場所 和歌山県民文化会館 大ホール

出演 エスカルゴなギター、Ensemble Mikaniier、長唄・栄七珠の会、武術極拳チームティアラ、ハワイアンフラサークル Olu Olu Kamananao、ソレイユパレエ、パレエスタジオティアラ
参加費 無料
主催・問い合わせ 和歌山県文化振興財団 (073-436-1331)

●ボランティア大集合!! 和歌山城を大掃除

市民の憩いの場所である和歌山城をみなさんで掃除しませんか。

日時 3月19日(土)
10:00~11:00

集合場所 和歌山城岡口門前
参加費 無料 (3月17日までに事前申込み必要、15歳以上の方は「ボランティア活動保険」への加入をおこないます)
問い合わせ・申し込み 和歌山市民協働推進課 (073-402-1213)

●台湾のタペ〜台湾を知ろう〜

和歌山とも縁がある台湾についてもっと知ってみませんか。

日時 3月19日(土)
16:00~21:00

場所 和歌の浦アートキューブ
内容 第1部:和歌山市ゆかりの紀州庵(台北市)紹介、台湾茶の講習会など、第2部:映画「南の島の水ものがたり」上映
参加費 無料 (第2部は定員200名、申し込みのうえ、整理券が必要)
問い合わせ・申し込み 和歌山国際交流課 (073-435-1010、FAX:073-435-1252、メール:kokusai@city.wakayama.lg.jp)

●旧中筋家住宅望山楼特別公開

東に高積山、西に岩橋千塚古墳群のある山々が一望できる「望山楼」の特別公開です。

日時 3月20日(日)
9:00~16:00

場所 旧中筋家住宅
入館料 100円 (高校生以下無料)
定員 120名 (整理券を9時から配布します)
問い合わせ 和歌山市民文化振興課 (073-435-1194:平日)、旧中筋家住宅事務所 (073-465-3040:土曜日曜)

このほかの情報もたくさん掲載!
「わかやまイベントボード」URL
PC版 http://eventboard.shiminjuku.jp/
携帯電話版 http://eventboard.shiminjuku.jp/m/

